

三船 優子 YUKO MIFUNE × 堀越 彰 AKIRA HORIKOSHI
PIANO DRUMS

- OBSESSION -

OBSESSION はクラシックピアノとドラムという
今までにない組み合わせでありながら
クラシックの楽曲を繊細かつダイナミックに蘇らせる
まったく新しい
最小にして最大のオーケストラである

2015年10月18日(日)

開場13:30/開演14:00

一般 3000円 (ドリンク付き)

学生 1500円

曲目

- ・主よ、人の望みの喜びよ(Bach)
 - ・ボレロ(Ravel)
 - ・ラブソディー・イン・ブルー(Gershwin)
 - ・天使のミロンガ、天使の死 (Piazzolla)
 - ・ルーマニア民俗舞曲(Bartok)
 - ・パガニーニの主題による狂詩曲(Rachmaninov)
- ほか



サロンDOLCE

熊本市中央区本荘 6 丁目 12-31

お問い合わせ/ご予約

サロンDOLCE 096-373-0088

<http://dolcehonjou.wordpress.com/>

■主催 サロンDOLCE ■後援 ジェンヌ



【公共交通機関ご利用の場合】

★JR熊本駅よりバス7分、JR南熊本駅前よりバス2分、本荘町バス停下車徒歩5分。

※駐車場(20台)が満車の場合は、恐れ入りますが近隣のコインパーキングをご利用下さい。



駐車場は1Fガレージ、DOLCE 横と角を曲がったところにもあります。

OBSESSIONというこのユニットは、その名の通り「取り憑かれる」ような魅力に溢れています。クラシック・ピアニスト三船優子はニューヨークに育ち、桐朋学園大学、ジュリアード音楽院卒業後国際的に活躍する、日本が誇るソリストです。一方、ジャズピアノの奇才山下洋輔に見出され、30カ国以上の海外公演を経験、さまざまなジャンルを凌駕する、感性のドラム&パーカッション、堀越彰。彼らの超絶テクニックと多彩な表現力、美しいサウンドとその品格は、デュオとは思えないダイナミズムを生み出します。

これまで各地で大好評を博しているOBSESSION。活動2年目に突入する今、ついに熊本公演が決定しました。バッハ、ラヴェル、ラフマニノフ、バルトーク、ピアソラ、ガーシュウィン・・・クラシックの偉大なる作曲家たちの名曲に対峙する、ふたりのアーティストの新たな挑戦をお楽しみください。



----- PROFILE -----

・三船優子 YUKO MIFUNE [Piano]

幼少時代をアメリカ・ニューヨークで過ごす。ジェローム・ローエンタール、井口秋子、奥村洋子、安川加寿子、マーティン・キャンニンに師事。
'88年第57回日本音楽コンクール第1位。
桐朋学園大学首席卒業後、文化庁派遣にてジュリアード音楽院に留学。
'91年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール優勝。
アメリカ・デビューをコンチェルトで果たし、カーネギーホール、リンカーンセンターなどでもリサイタルを行なう。
帰国後、各地でのリサイタル、国内すべてのオーケストラと共演。
ロシア、韓国、ニュージーランド、シンガポール、トルコなど、海外でもツアー、マスタークラスなどを行なう。
演奏活動以外にもラジオのパーソナリティーや、NHK-BS2「週刊ブクレビュー」の司会を6年間務めるなど、多岐に亘り活躍。
CDはリスト作品、「ラブソフィー・イン・ブルー」、レコード芸術にて特選盤となった「バーバー・ピアノ作品集」「南米ピアノ作品集」など、多数発売。
教育活動にも独自の視点で積極的に係わり、シンガポールではリサイタルと共にキッズ・コンサートやマスタークラスを度々開催。
監修・演奏を務めたピアノ教則本「DVDですぐわかる かんたんピアノの弾き方」(成美堂出版)は初版1万部、以後増刷中で根強い人気を博す。
全180曲8枚組CD「きらきら☆ピアノ」(ビクターエンタテインメント)は高評を得て、リリース後は付随して「きらきら☆子供ワークショップ」やアウトリーチ活動にも力を注いでいる。
シャープで切れのあるタッチと繊細で品格の美音、華のあるダイナミックな演奏は、近年益々ファンを拡げている。
古典から現代音楽に至る幅広いレパートリーにも定評がある。
京都市立芸術大学非常勤講師。
Official HP: <http://www.yukomifune.com>

・堀越彰 AKIRA HORIKOSHI [Drums & Percussion]

東京生まれ。13才からドラムを始め、海老沢一博氏、村上“ポンタ”秀一氏に師事。
1990年「山下洋輔ニュートリオ」でプロデビュー。国内を始め、ヨーロッパツアー、南米ツアー、ベルギーの野外コンサート、日本全国縦断88ヶ所サバイバルツアー等に参加。'94年新たに「山下洋輔デュオプラス」として活動を開始し10年に及びレギュラーユニットとして活動、今でも厚い信頼を得ている。
また空間演劇集団ババ・タラフマラの公演、アフリカンパーカッション、インドやネパールの古典音楽、琴、中国琵琶など様々なジャンルの演奏家とセッションを始める。邦楽と洋楽を融合し民謡を歌う伊藤多喜雄 Bandでは国内外ツアーに参加、'03年紅白歌合戦にも出演する。
日舞家の父の影響から日本の伝統音楽を深く敬愛し、邦楽器と組んだ「東方異聞」、クラシックを基軸とした「SOLO-ist」、渡辺剛 (vl) や深町純 (pf) と「The WILL」を結成するなど、セルフプロデュースにも取り組む。
「SOLO-ist」ではマカオ公演、キューバ公演を成功させる。
'08年よりジャズピアニスト藤井郷子 率いる「ma-do」に参加。
オーストラリア、欧米など、十数カ国ツアーに同行。
近年はバリ在住のアコーディオン奏者 taka、二胡奏者チェンミンらと共演する他、尺八奏者小演明人と「LOTUS POSITION」を結成、NYで活動を開始。'15年2月には山下洋輔も加わり国際交流基金主催、チェコ・スロヴァキア四都市ツアー。
シルク・ド・ソレイユで活躍したパフォーマー、フィリップ・エマールらと組む「INSTINCT」でも活動中。
都内に2カ所のドラムスクールを持つ。
楽器提供: Canopus
Official HP: <http://www1.tcn.ne.jp/play-ground/>